

公募型プロポーザル発注方式の実施に係る公募要領について

本要領は、本市が発注する公募型プロポーザル発注方式に係る公募要領です。参加希望者は、以下の内容を確認の上、参加ください。

1 発注業務の概要等

(1) 募集の趣旨

本市広報紙「広報薩摩川内」の記事をweb上においてHTML形式で閲覧することができるウェブサイト「(仮称) デジタル広報薩摩川内」の構築および運用保守業務を委託するもの。

当該ウェブサイトは、スマートフォンでも見やすいデザインとし、外国語や音声読み上げなど誰もが必要な情報にアクセスしやすいものとして構築するために公募型プロポーザル方式による企画提案募集を行うもの。

- | | |
|---------------|---|
| (2) 業 務 名 | (仮称) デジタル広報薩摩川内構築および運用保守業務委託 |
| (3) 業 務 場 所 | 薩摩川内市神田町3番22号 地内 |
| (4) 業務委託上限額 | 7, 405, 200円 (税込み) |
| (5) 履 行 期 間 | 契約の日から令和8年3月31日まで |
| (6) 業 務 概 要 等 | 【別紙1】仕様書のとおり |
| (7) 業 務 内 容 | デジタル版広報薩摩川内をHTML形式で閲覧できるサイトの構築
および運用保守業務 |
| (8) 担 当 部 署 | 薩摩川内市未来政策部秘書広報課 |

2 設計図書等の閲覧

- ・ 閲覧場所 薩摩川内市ホームページ (<https://www.city.satsumasendai.lg.jp/>)

3 参加資格

公募型プロポーザル発注方式に参加する者に必要な資格は次のとおりとする。

- (1) 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号。）第167条の4の規定に該当しない者であること。
- (2) 本市の物品等競争入札参加資格を有する者（以下「登録業者」という。）又は登録業者以外のもので資格の審査期限までに資格の申請を行い、本市が受理しているもの。
- (3) 会社更生法（平成14年法律第154号）に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づき再生手続開始の申立てがなされている者でないこと。
- (4) 公募の日から契約の日までの間に、薩摩川内市物品等有資格業者の指名停止に関する要綱（令和3年訓令第7号。以下「指名停止要綱」という。）に基づく指名停止を受けていないこと。
- (5) 指名停止要綱に基づく文書警告を受けている場合、申請日現在において措置を受けた日から1月を経過していること。また、申請日から落札決定の日までの間に措置基準に基づく文書警告を受けていないこと。
- (6) 次のアからケまでのいずれにも該当しない者であること。
なお、資格要件確認のため、鹿児島県警察本部に照会する場合がある。

- ア 暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成３年法律第７７号）第２条第２号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）
- イ 暴力団員（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成３年法律第７７号）第２条第６号に規定する暴力団の構成員をいう。以下同じ。）
- ウ 役員等が、暴力団員であると認められる法人等
- エ 暴力団又は暴力団員が、その経営に実質的に関与している法人等
- オ 役員等が、自己、自社、若しくは第三者の不正な利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員を利用している法人等
- カ 役員等が、暴力団又は暴力団員に対して、いかなる名義をもってするかを問わず、金銭、物品その他の財産上の利益を不当に提供し、又は便宜を供与するなど、直接的又は積極的に暴力団の維持運営に協力し、又は関与している法人等
- キ 役員等が、暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している法人等
- ク 役員等が、暴力団又は暴力団員であることを知りながら不当な行為をするためにこれらを利用している法人等
- ケ アからクまでに定める者の依頼を受けて入札に参加しようとする法人等

(7) その他関係法令・規則等に違反していないこと。

(8) 公募型プロポーザル発注方式に応募できるのは、次に掲げる条件を全て満たす企業、団体とする。

①業務の企画及び実施を的確に遂行できる能力を有すること。

②業務内容については、守秘義務を遵守できること。

③下表の要件を満たす者であること。※１

項 目	内 容
受注実績（※１）	過去５年以内（令和２年度から令和６年度）にウェブサイトの構築および運用保守の業務実績があること。
地域要件	日本国内に本店を置く企業であること。

※１ 別添様式第２号により受注実績を提出する際、契約書の写し等の業務名、契約年度、契約金額等を証明する書類を添付する必要があります。

４ 公募型プロポーザル発注方式の参加申請書の提出について

(1) 資格の確認

公募型プロポーザル発注方式に参加しようとする者は、「３ 参加資格」を有することの確認を受けるため、公募型プロポーザル発注方式参加申請書及び関係書類を持参又は郵送により提出しなければならない。

薩摩川内市長は、公募型プロポーザル発注方式に参加する資格を確認したときは、その旨を公募型プロポーザル発注方式参加資格確認通知書により通知する。参加する資格がないと認めたときは、その理由を付して、公募型プロポーザル発注方式参加資格確認通知書により通知する。

(2) 申請様式

提出物	提出様式	提出部数	特記事項
①公募型プロポーザル発注方式参加申請書	様式第1号	1部	
②『公募型プロポーザル発注方式』参加資格に関する受注実績	様式第2号	1部	「3 参加資格 (8)受注実績」が確認できるものを添付。

(3) 提出期限

公募の日から令和7年4月17日(木)午後5時迄(土日祝日を除く。市役所本庁舎開庁日)

※(郵送期限内必着)

(4) 提出方法

持参又は郵送(書留郵便に限る。)により提出すること。

(5) 提出場所

〒895-8650 薩摩川内市神田町3番22号

薩摩川内市役所 未来政策部 秘書広報課(担当:田原、堀之内)

TEL 0996(22)8115 ダイヤルイン(内線4122、4110) FAX 0996(20)5570

※持参の場合は、事前に電話連絡の上、来庁してください。

5 入札参加資格審査申請書の提出について

本市の入札参加資格を有していない場合は、資格の確認に必要な資料等を提出する必要がある
ので、申請に必要な書類を下記のとおり提出すること。

なお、記入にあたっては、本市のホームページの「**令和5・6・7年度の物品等競争入札参加資格審査申請の受付終了について**」にある「申請手引き」及び「競争入札参加資格申請書」を参照の上、記入すること。

(1) 提出書類(各1部)

①競争入札参加資格審査申請書提出書類チェックシート

②業者カードNO.1 事業者情報を記入(本市様式1)

③業者カードNO.3【役務の提供】について登録を希望する品目を記入(本市様式2-2)

④競争入札参加資格登録通知(本市様式3)

⑤一般競争(指名競争)入札参加資格審査申請書(物品等)(本市様式4)

⑥営業概要書(本市様式5)

⑦主な契約実績(本市様式6)

⑧営業許認可証等(写し)

⑨営業所一覧表(本市様式7)

⑩営業所に関する報告書(本市様式8-1)及び薩摩川内市内の支店・営業所の所在地図、建物写真及び公共料金(本市様式8-2) ※本市内に本店以外の営業所がある場合

⑪支店、営業所等への委任状(本市様式9)

⑫有資格職員名簿(本市様式10)

⑬法人にあつては直近の商業登記簿謄本の写し、個人事業者にあつては身分証明書

⑭納税証明書(写し 可)

⑮非課税申立書(課税されず上記納税証明書が提出できない場合 本市様式11)

⑯印鑑証明書

⑰財務諸表

⑱機械器具一覧表（本市様式 1 2）

⑲暴力団排除に関する誓約書及び役員等名簿（本市様式 1 3）

※⑧⑨⑩⑪⑫⑮⑱については、該当する場合に提出すること。

(2) 提出期限

公募の日から令和 7 年 4 月 1 4 日（月）午後 5 時迄（土日祝日を除く。市役所本庁舎開庁日）
（郵送期限内必着）

(3) 提出方法

持参又は郵送（書留郵便に限る。）により提出すること。

(4) 提出場所

4 の(5)に同じ

6 応募の無効に関する事項

「3 参加資格」の条件を全て満たす場合であっても、次の各号の一に該当するときは、参加の対象とされません。

(1) 提出された「業務見積書（初年度のシステム構築および保守運用費用）（様式第 1 0 号）」の金額が「業務委託上限額」を超過しているとき。

(2) 不正又は不誠実な行為があるとき。

(3) 経営状況が著しく不健全であると認められるとき。

(4) 安全管理の状況が本市発注の業務発注の受注者（以下「受注者」という。）として不適当であると認められるとき。

(5) 労働福祉の状況が受注者として不適当であると認められるとき。

(6) その他不公正又は不誠実と認められる事由等があり、受注者として不適当であると認められるとき。

7 応募条件

(1) 応募に要する費用は、全て応募者の負担とする。

(2) 応募した企画提案書等は返却しない。

(3) 契約締結後、委託企業・団体名は公表する。

8 参加申請書及び企画提案書様式の配布並びに受付

(1) 配布方法 「薩摩川内市ホームページ（<https://www.city.satsumasendai.lg.jp/>）よりダウンロードしてください。

(2) 受付方法 代表者印を押印した公募型プロポーザル発注方式参加申請書（以下「申請書」という。）等及び「9 提案書の作成要領について」に基づき、必要事項を記載・押印した提案書（以下「提案書」という。）を未来政策部秘書広報課へ提出してください。（郵送期限内必着）

(3) 受付期間 ア 入札参加資格審査申請書（※本市の入札参加資格を有していない場合のみ、参加申請受付を行う必要があります。）

公募の日から令和 7 年 4 月 1 4 日（月）午後 5 時迄
（土日祝日を除く。市役所本庁舎開庁日）

イ 公募型プロポーザル発注方式参加申請書

公募の日から令和 7 年 4 月 1 7 日（木）午後 5 時迄
（土日祝日を除く。市役所本庁舎開庁日）

ウ 提案書

令和7年4月21日（月）から令和7年5月9日（金）午後5時迄
（土日祝日を除く。市役所本庁舎開庁日）

9 提案書の作成要領について

本提案書は、(仮称) デジタル広報薩摩川内構築および運用保守業務委託仕様書に準拠した提案内容とし、提案書の提案項目は下記のとおりとします。

(1) 提案様式等

提出物	提出様式	提出部数	特記事項
①公募型プロポーザル発注方式 企画提案書（鑑）	様式第3号	1部	
②会社概要	様式第4号	1部	
③ウェブサイト構築および運用 保守業務委託関連業務の受注実績	様式第5号	1部	「3 参加資格 (8)受注実績」が確認できるものを添付。
④配置予定者の業務経験等	様式第6号	1部	
⑤業務実施体制	様式第7号	10部	プレゼンテーション時に使用します。 (様式自由)
⑥業務スケジュール	様式第8号	10部	プレゼンテーション時に使用します。 (様式自由)
⑦企画提案書 ※作成要領は【別紙2】	様式第9号	10部	プレゼンテーション時に使用します。 (様式自由) ※正本1部 応募者名あり ※副本9部 応募者名なし
⑧業務見積書 (初年度のシステム構築および保守運用費用)、(運用保守費用)	様式第10号 様式第11号	1部ずつ	

※正本については応募者名をつけ、副本については、住所・会社名・氏名等の応募者を特定できる標記はしないこと。

※（業務見積書はまとめて封筒に入れ封印し提出すること）

(2) 提出期限 令和7年4月21日（月）から令和7年5月9日（金）午後5時迄
（土日祝日を除く。市役所本庁舎開庁日）（郵送期限内必着）

(3) 提出方法 持参又は郵送（書留郵便に限る。）により提出すること。

- (4) 提出場所 〒895-8650 薩摩川内市神田町3番22号
薩摩川内市役所 未来政策部 秘書広報課（担当：田原、堀之内）
TEL 0996(22)8115（内線4122、4110） FAX 0996(20)5570
※ 持参の場合は、事前に電話連絡の上、来庁してください。

10 質問について

本要領及び仕様書等に不明な点がある場合は、質問票（様式第12号）を提出すること。

- (1) 提出期限 令和7年4月18日（金） 午後5時迄（土日を除く。市役所本庁舎開庁日）
(2) 方 法 ファックスまたは電子メールで提出すること。なお、電話・口頭及び期限後の質問は一切受け付けません。
FAX 0996(20)5570
e-mail koho@city.satsumasendai.lg.jp
(3) 回 答 期限内にあった質問への回答については、随時、薩摩川内市のホームページ（<https://www.city.satsumasendai.lg.jp/>）上で掲載いたします。
最終回答期限 令和7年4月21日（月）まで

11 採点

基準（審査基準）

- (1) 企画提案書の内容（300点）
・「企画提案書」により、業務理解度、計画性、実施体制、的確性、実効性及び独創性について判断し、評価する。
(2) プレゼンテーション内容（200点）
・主たる担当者によるプレゼンテーションと質疑応答による遂行能力及び取組意欲、当該ウェブサイトが市民に見やすく他社にない独自性などを用いているかなどについて判断し、評価する。
(3) 価格審査[初期構築費用]（50点）
・最低見積価格者の得点は50点となり、その他の者は計算結果に応じた得点（小数点以下四捨五入）とする。
価格点＝50点×（最低見積価格※1÷見積価格※2）
※1：全提案者中最も低い見積額
※2：当該提案者の見積額
(4) 価格審査[運用保守費用]（150点）
・採点は、費用見積額の低い順（3者）に採点する（最低見積価格者：150点、2番目に低い見積価格者：80点、3番目に低い見積価格者：30点、4番目以降の者：0点）。

12 提案書及びプレゼンテーションの審査及び採否の通知

(1) 審査

提出された企画提案書、プレゼンテーションの内容審査を業務の理解度（能力）、取組意欲、独創性及び実現性について判断し、評価し、総合的に判断して選定業者を決定する。ただし、応募多数の場合には、事前に企画提案書により、書類審査を行う場合がある。

プレゼンテーションの日時等

①日 時：令和7年5月19日（月）（予定）

※実施日時・場所の詳細は後日連絡する。

※現地とオンラインの併用方式を採用するため、後日連絡する際にプレゼンテーションの方法について確認する。

②その他：企画提案書のほか、これを補完する資料が必要となる場合は10部用意すること。

住所、会社名、氏名等の応募者を特定できる標記はしないこと。

プレゼンテーションは1企業（団体）40分以内（プレゼンテーション30分、審査員からの質問10分程度）を予定。

③注意：プレゼンテーションは、本業務を担当する主たる担当者が実施すること。本業務に直接関与しない者のプレゼンテーションや質問の回答は認めないものとする。

(2) 選定結果の公表及び通知

ア 審査終了後、すべての参加者に対し審査結果の通知を行います。

イ 選定結果の公表は提案者名（最優秀提案業者名のみ）及び評価点（合計のみ）を薩摩川内市ホームページで行います。

13 見積書提出の辞退

原則、本業務の特定通知を受けた者は、見積書提出を辞退できないものとする。

14 契約金額の変更について

原則、契約金額の変更はいたしません。ただし、発注者から変更指示した場合及び発注者がリスクを負担すべき事象が発生した場合等（自然災害等）を除きます。

15 契約までのスケジュール

公募要領の公表期間

- ・公表期間：公募の日から令和7年5月9日（金）午後5時迄
（土日祝日を除く。市役所本庁舎開庁日）

入札参加資格審査申請書の受付期間

- ※入札参加資格を有していない場合のみ
- ・受付期間：公募の日から令和7年4月14日（月）午後5時迄
（土日祝日を除く。市役所本庁舎開庁日）

公募型プロポーザル発注方式参加申請書の受付期間

- ・受付期間：公募の日から令和7年4月17日（木）午後5時迄
（土日祝日を除く。市役所本庁舎開庁日）

質問の受付期間

- ・受付期間：公募の日から令和7年4月18日（金）午後5時迄
（土日祝日を除く。市役所本庁舎開庁日）

質問の回答

- ・回答期限：令和7年4月21日（月）午後5時迄

提案書の提出

- ・受付期間：令和7年4月21日（月）から令和7年5月9日（金）午後5時迄
（土日を除く。市役所本庁舎開庁日）

申請書、提案書の審査、及びプレゼンテーションの実施

- ・プレゼンテーションの実施：令和7年5月19日（月）実施予定

提案者に対する採否の通知等

- ・申請者に対して提案書の採否の通知をします。

落札者決定

- ・特定者から見積書を徴し、随意契約いたします。

契約（おおむね、6月上旬を予定しております）

16 その他

- (1) 企画提案書及び業務見積書については、1者につき1提案とします。
- (2) 提案書作成に要する経費は、参加希望者の負担とします。
- (3) 提出された資料は返却しませんが、無断で他に使用することはありません。
- (4) 提出期限以降の申請書又は提案書の差替え及び再提出は認めません。
- (5) 申請書又は提案書に虚偽の記載をした者に対しては、指名停止要綱に基づき指名停止の措置を行うことがあります。

【問合先】	薩摩川内市未来政策部秘書広報課 田原、堀之内
	住 所 鹿児島県薩摩川内市神田町3番22号
	TEL 0996(22)8115（内線4122、4110）FAX 0996(20)5570
	E-Mail koho@city.satsumasendai.lg.jp